

臨床研究に関する情報公開

当院での心不全の実態調査

<研究の目的及び意義>

我が国のみならず世界中で心不全の患者が増加の一途をたどっています。心不全は治癒が困難な予後不良の疾患と考えられており、再入院の頻度も高い疾患です。再入院の回避は入院に伴う廃用症候群などを予防すると考えられます。心不全のため入院する方、その中でも特に高齢者では、院内死亡や再入院の予測因子は十分明らかになっているとは言えません。今回の研究では当院で入院した症例で再入院予測因子や、院内死亡の予測因子を検討することにしました。

<研究内容>

2015年1月1日から2017年12月31日までに当院に心不全のため入院した患者様が対象です。年齢、性別、原疾患、血液検査や尿検査所見、心電図、心臓超音波、カテーテル検査などの各種検査所見、使用薬剤、認知機能、身体活動度などの診療録記載情報を参照いたします。情報収集をするのみで、この研究のために新たに検査を追加したり、お電話で問い合わせをしたりすることはありません。この研究は、既存の情報のみを用いて実施する研究のため、新たな負担などの不利益は存在しません。このため、研究対象者から文書又は口頭での同意を得ておりません。

<個人情報>

個人情報は厳重に管理いたします。研究の結果を解析後、学術論文や学会発表で公表することがありますが、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」などの個人を特定できるような情報は匿名化され公表されることはありません。この研究へのご自身の診療録情報の利用を望まれない場合には、研究には使用いたしません。下記連絡先までご連絡ください。しかしながら解析終了後または学会や論文での発表後にはデータを削除できないことがありますので御承知ください。

<その他>

本研究は岡崎市民病院の臨床審査委員会の審査を受け、承認されています。

この研究に関して、追加でご負担いただく費用はありません。また、謝礼もありません。

本研究に関して質問がある場合、参加を辞退されたい場合は、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先

岡崎市民病院 循環器内科

研究責任者名 早野 真司

住所 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合

電話番号 0564-21-8111

FAX 0564-25-2913